



こやの里なまり

(第10号)

令和6年1月9日(火)

兵庫県立こやの里特別支援学校

校長 石川 勝己

あけましておめでとうございます

支援部

今年の干支は天高くのぼる竜に守られる「甲辰(きのえたつ)」です。これまで誠実に積み上げてきたものが、実を結ぶ年になると言われています。目に見える結果もありますが、もし結果が目に見えなかったとしても、積み重ねたものは身について今後力になることだと思います。皆様にとって成長・開運の年になりますように。

気持ちを新たに「健康第一」と「笑顔」で過ごしていきたいと思います。



「支援部って何をする部署ですか?」と聞かれることがよくあります。支援部は大きく2つの仕事があります。学校全体を支援する「校内支援」と外部機関と連携・支援する「校外支援」です。「校内支援」では日々の児童生徒の様子を観察したり、担任の先生方から情報を得たりしながら、その都度必要な支援と一緒に考えています。教育相談では、お子様の成長に伴いお悩みが出てきたとき等、ご家庭からのお話を伺う場合もあります。相談支援や福祉サービスの情報を調べ、必要に応じて関係機関に「つなぐ」といった支援もしています。令和3年度からは家庭・福祉・学校の連携(トライアングル・プロジェクト)が推進され、本校でも連絡帳の共有や連携会議等を随時行っています。年々、お子様を中心にした連携を希望する声が増えてきていると実感しています。

3学期は1年間の振り返りと次年度への引継ぎをする時期です。今年度最後の懇談会で、「個別の教育支援計画」を確認し、担任と合意形成をしていただきます。

【確認内容】

- ① 学校での取り組み目標に対しての評価をご確認ください。
- ② 関係機関との連携をご希望された場合は、評価についてもご家庭を通じて内容確認していただきます。お手数ですが各機関(放課後等デイサービス等)に聞き取りの依頼をしてください。
- ③ 次年度への引継ぎ内容についてご確認ください。(本人・保護者の願い、次年度の目標等)
*高等部3年生については「個別移行支援計画」にてご確認ください。

内容を確認後、同意のサインをいただきます。担任より卒業式、終業式までに連絡帳を通じて「個別の教育支援計画」のコピーをお渡しします。ご家庭でサポートファイル等に保管し、お子様の支援にお役立てください。

サインをいただいた「個別の教育支援計画」は次年度の担任、進路先に引継ぎをしていきます。来年度、県立川西カリヨンの丘特別支援学校へ転校される場合も、引継ぎがスムーズにできるよう学校間で情報共有をします。

「個別の教育支援計画」は担任だけでなく、本人・保護者の皆さんと一緒に作り上げていくものですので、ご意見やご質問等は遠慮なくお知らせください。お子様のよりよい支援のためにご協力よろしくお願いします。

<お知らせ>

1月より支援部長 山崎恵先生が県立川西カリヨンの丘特別支援学校へ異動となりました。